

## お知らせ



岡山県立博物館

担当者

岡崎・内池

電話番号

内線：5015

直通：086-272-1178

## 県内で初めて発見された木喰<sup>もくじきぶつ</sup>仏を展示しています

木喰は江戸時代に全国を行脚し、数多くの仏像を制作した遊行僧です。晩年の微笑仏に代表されるように、その穏やかな造形は全国で愛されています。

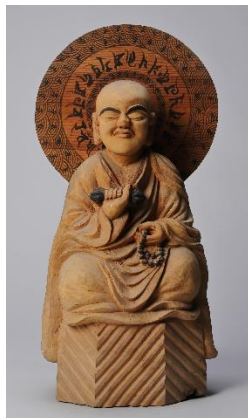
令和5年、赤磐市和田の大師堂において、岡山県内で初めて木喰仏が発見されました。昨年の赤磐市での公開を経て、今回、県立博物館では初めて展示します。

あわせて、今年3月に岡山県指定重要文化財に指定された木山神社の狐像や、平安時代から南北朝時代までの神像も展示します。特に木山神社に伝わる狐像は、神に仕える狐の像で、制作年代が室町時代まで遡る点で稀少であり、県指定後、初公開となります。

ぜひ取材にお越しく下さい。

## 記

- 1 会 期 令和6年5月10日（金）～6月16日（日）
- 2 開館時間 午前9時～午後6時
- 3 休 館 日 毎週月曜日
- 4 入 館 料 大人250円、65歳以上120円、高校生以下無料
- 5 学芸員によるきまぐれ講座（申込不要）  
日時：6月2日（日） 午後2時～（30分程度）



弘法大師像 木喰作 赤磐市和田・大師堂蔵



岡山県指定重要文化財 狐像 木山神社蔵

# 木喰仏と 神像

2024  
5・10  
(金) 16  
16  
(日)

無料開館!  
5月18日(土)  
国際博物館の日

令和5年、赤磐市和田の大師堂において、岡山県内で初めて木喰仏が発見されました。木喰は、江戸時代に全国を行脚し、たくさんのお仏像を制作した宗教者で、その穏やかな造形は全国で愛されています。

木山神社に伝わる神狐像は、神に仕える狐の像で、制作年代が中世まで遡る狐像として、令和6年3月に岡山県指定重要文化財に指定されました。平安時代から南北朝時代までの神像とともに、指定後初めてお披露目します。

県指定後、初公開!



岡山県指定重要文化財 狐像 木山神社蔵

新発見  
岡山唯一の木喰仏

弘法大師像 木喰作  
赤磐市和田・大師堂蔵

〈会場〉岡山県立博物館 2階展示室  
〈開館時間〉午前9時～午後6時  
〈入館料〉大人 250円、65歳以上 120円、高校生以下無料  
〈休館日〉月曜日

同時開催 平常展「岡山の歴史と文化」

- 第1展示室 「古代吉備の世界—岡山県内出土の考古資料—」
- 第2展示室 「幕末維新までの岡山の歴史」、「昔の暮らしと道具」、「室戸台風の爪あと」
- 第3展示室 「備前焼」、「備前の名刀」
- 第4展示室 テーマ展「清水宗治 VS 羽柴秀吉—備中高松城の戦い—」



岡山県立博物館  
Okayama Prefectural Museum

〒703-8257 岡山市北区後楽園1-5  
TEL 086-272-1149(代表) FAX 086-272-1150  
<https://www.pref.okayama.jp/site/kenhaku/>

